学校番号	T0207

令和８年度　学生活を学ぶ科

教科	生活を学ぶ	科目	（学）生活を学ぶ	単位数	１単位	年次	1～4 年次
使用教科書	なし						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・各教員が創意工夫を凝らして、教科の専門内容を問わず皆さんの生活や学習、将来などに役立つ内容になっています。
・90 分連続の授業のため、内容の濃い深い学習を行います。
・内容は年度によって変わる場合もあるため、連続して学習しても興味深い内容となるでしょう。

2　学習の到達目標

・教科学習だけでなく、各担当者の持つ各知識・技能・社会経験などに接することにより視野を広げ、いろいろなものに興味・関心を持ち、自ら考える力と発信する力をつける。
・他学年も交えて、いろいろな考え方・違いを認識し他者理解を深める。
・多様な学習内容を教科横断的に学習し、それぞれの学習内容に応じて振り返りを行うなかで、自ら粘り強く考える態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・各講座での自作プリントや映像教材などを通じて、その講座で得るべき知識・技能を習得できているかを、ワークシートや振り返りシート、実技態度などで評価する。	・各講座でのグループワークやワークシート、振り返りシートや実技などで、指示された内容を、適切に思考・判断・表現（発表・記述）できているかで評価する。	・グループワークや振り返りシート、ワークシート、実技での取り組みなどの態度や提出物によって判断する。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期	生活を学ぶ①	・古典に学ぶ(国語科) ・バドミントン(体育科)	a:・日本古来の表現や情緒を知る ・球技における基本的な体の使い方やルールなどを知る b:・百人一首などを通じて、古典の表現に触れる ・練習や試合を通じてルールや効率的な体の動かし方ができているか	ワークシート 振り返りシート	ワークシート 振り返りシート	
	② 生活を学ぶ	・人生について(人権担当)	a:・映像教材を通じ、いろいろな社会や人生があることを知る c:・今までの自分を振り返ることで、他者理解を深める	ワークシート 振り返りシート		鑑賞態度 振り返りシート
	生活を学ぶ③	・情報モラルについて(情報科)	a:・身近なネットにおける危険性や犯罪を知り、正しい情報リテラシーを身に着ける b:・各事例に対し、自分ならどうするか、何が正しく何が危険なのかなどを思考・判断・発表する	ワークシート 振り返りシート	ワークシート 振り返りシート	
後期	生活を学ぶ④	・金融教育(数学科) ・外国語に触れる(外国語科)	a:・「生徒」と「大人」の違いや、「日本語」と「外国語」の表現の違いなどに気付く b:・お金の貯め方、増やし方、使い方の意識を高める c:・将来を見据えた資産運用について、主体的に追及していく	ワークシート 振り返りシート	ワークシート 振り返りシート	発表態度 振り返りシート
	生活を学ぶ⑤	・日常生活と歴史(地歴科) ・化学実験(理科)	a:・身近な日常生活における歴史を知り、利点や弊害を学ぶ ・実験を通じて、知識を体験する b:・対象物の歴史を通じ、他の用具や様式、また、進化や未来について考察する ・実験を通じて、予測・体験・検証を行う	ワークシート 振り返りシート	ワークシート 振り返りシート	
	生活を学ぶ⑥	・自己紹介文、敬語(国語科) ・生物実験(理科) ・日常生活と歴史(地歴科)	a:・自己分析を行うことにより、他者理解を深め、社会で必須の敬語などの使い方を学ぶ ・身近な日常生活における歴史を知り、利点や弊害を学ぶ c:・自己紹介文を発表することで、正しい敬語の使い方や自己分析ができているか判断する ・対象物の歴史を通じ、他の用具や様式、また、進化や未来について考察する	ワークシート 振り返りシート	ワークシート 振り返りシート	発表態度 振り返りシート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度